



理事長
佐藤 一郎

社会保障制度の維持や将来にわたる労働力の安定的な確保など、少子化に伴う課題が深刻さを増してきました。大学に対しても社会から様々な期待が寄せられるようになる中、それらに臨機応変に対応するとともに、長期的な視点から課題を見極め、将来ビジョンを共有して課題解決に取り組むことが極めて重要であります。

「学生にとって魅力ある大学とはなにか」をテーマに、

2011年度から取り組んだ『大学改革ビジョン2011』は、多くの成果を上げて2015年度に計画期間を終了しました。

そしてこれを受けて法人理事会では、新たに5分野40項目からなる大学改革ビジョン2017を策定しました。本計画では四国大学ビジョンとして、①多様な個性を備えた学生が集い、「活気にあふれる大学」②学生自らが成長を実感できる、「組織力・教育力ある大学」③社会で逞しく行動できる力を育み、「活躍する場につながる大学」④時代や地域社会の要請を積極的に取り入れる、「開かれた大学」づくりを掲げ、建学の精神「全人的自立」教育による有為な人材育成を一層進めて参ります。

2017年度から5ヵ年をかけて実施するこの計画の進捗状況等は、前計画同様に随時大学のホームページで公表して参ります。保護者はじめ関係の皆様方にはご関心を持って頂き、又ご意見等も頂けますよう宜しくお願い致します。



学長
松重 和美

眉山の木々は新緑の彩りを増し、吉野川の水も肌に気持ちいい流れとなり、穏やかな春が到来しました。今年も卒業式が挙行され、4年間あるいは2年間、「四国大学スタンダード」そしてそれぞれの専門分野で学んだ多くの学生さんが、いよいよ社会・企業等での活動を始めました。現実の世界には大学内・座学だけでは学び得ない種々の課題・困難もあるかも知れませんが、ぜひ果敢に挑戦し、自分を成長させ少しでも世の中の改善に貢献して頂くことを期待しています。また、この4月には若々しい新入生を迎えます。大学では基礎に加え、それぞれの分野で専門的な知識を身につけ、将来立派な社会人として活躍できる知力・体力・気力、そして人

間力を培ってほしいと思います。

さて、四国大学は本年度より「大学改革ビジョン2017」に取り組み始めます。“学生にとって魅力ある大学”、“先進的地域貢献大学”、“芸術・スポーツ分野で国内有数の大学”、そして“グローバル人材育成の大学”を標榜し、その実現に向けて取り組みを始めます。既に、文部科学省の地（知）の拠点整備事業は大きく進展し、芸術・スポーツ分野で多数の特別奨学生が活躍始め、国際寮の新設も含め多数の外国人留学生在が加わり、国のビタテ留学! JapanやKakehashiプロジェクトで国内トップレベルの数の学生が海外に派遣されています。更に今春、旧2号館は“全学共通・地域教育センター（SUDACHI館）”として生まれ変わり、「全人的自立」の確立や地域の課題に取り組む人材の育成に向けた教育も加速していきます。また、高校や地域（企業・自治体等）との連携活動、また徳島県への消費者庁誘致とも協働した高次の消費者教育にも一層取り組み、新たな展開を図る予定です。

国内外の状況は大きく変化していますが、今後とも、学生の皆さんが大きく成長できる大学、ご父母や同窓生の皆様にもご理解・支援され、そして教職員の方々が活躍・貢献できる大学となるよう皆さんとともに頑張っていきたいと思います。

平成28年度

父 母 会 だ よ り



父母会会長あいさつ

父母会会長 中 川 恭 子

父母会役員を代表してご挨拶申し上げます。皆様におかれましては、新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃は、本校父母会の振興にご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

2017年酉年がスタートしました。鳥の声が聞こえてくるような、すがすがしく冴えた元日の朝でした。先日、作家オスカー・ワイルドが書いた話をテーマにしたコラムが徳島新聞に掲載されていました。ある街の中に立っていた金色に輝く幸せの王子像。両目にはサファイア、腰の剣には赤いルビーが埋め込まれていました。鉛でできてはいたものの、熱く脈打つ心臓を持った王子は貧しい人たちの姿に胸を痛み、ツバメの助けを借りて自分の持ち物すべてを、幸せとは呼べない人々の元へ届けました。しかし、王子とツバメの思いは叶わず、二つの命は天国へと召されました。物語はそのような悲しい結末ですが、現実のこの地上においては、誰もが希望を持ち、一人ひとりが尊重される世の中になることを願いたいものです。

本学教職員、関係者の皆様には、今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

地区別父母懇談会開催

平成28年度の地区別父母懇談会は、6月26日の沖縄県地区を皮切りに、下記のとおり香川県・中国地区（広島県）・高知県・愛媛県で開催しました。各会場には多数の保護者の出席をいただきました。

各地区担当の父母会副会長の挨拶に始まり、大学側より松重学長から「大学の現状報告」、小笠学生支援担当部長から「学生生活について」、榎本就職キャリア支援部長から「就職状況について」説明を行いました。

その後、学部・学科別懇談や保護者の方1人1人への学科・専攻個別面談が行われ、学生のキャンパスライフや成績、進路についての思いや願いを熱心に相談されていました。

待ち時間には保護者の方同士がお話をする場面も見受けられ、親睦を深める良い機会となったのではないのでしょうか。

来年度も開催を予定しておりますので、今年度は都合の合わなかった方も是非ご参加ください。平成29年度の開催日程は、はがき及びHP等でお知らせいたします。

平成28年度地区別父母懇談会開催一覧
沖縄県地区父母懇談会 6月26日(日)
香川県地区父母懇談会 8月27日(土)
中国地区父母懇談会 8月28日(日)
高知県地区父母懇談会 9月3日(土)
愛媛県地区父母懇談会 9月4日(日)



父母会第1回評議員会及び総会開催



平成28年6月12日(日)10時30分より、本学本館大会議室において、中川恭子会長はじめ役員・評議員80名、大学側からは佐藤一郎理事長・松重和美学長はじめ関係者17名が出席し、第1回評議員会を開催しました。中川会長の挨拶の後、松重学長が挨拶を述べ、続いて予定された議事について審議しました。

13時からは共通講義棟において、保護者241名出席のもと総会を開催しました。役員改選においては、高井賢二副会長そして宮井陽子監事が退任され、後任として岩切浩一副会長そして小延由佳監事が就任され新体制が整いました。退任されました2名の旧役員には、松重学長より感謝状と記念品が贈呈されました。その後、中川会長により総会議事進行が行われ、予定された議案は満場一致で全て承認されました。

議事終了後は松重学長より「大学の現状と最近の取組について」、小笠学生支援担当部長より「学生生活について」、榎本就職キャリア支援部長より「就職状況について」と題して大学の現状報告が行われました。

総会終了後は各学科・専攻ごとに面談場所を設け、保護者と教員による個別面談が実施されました。

父母会第2回評議員会開催

平成28年11月12日(土)10時30分より、本学本館大会議室において、中川恭子会長はじめ役員・評議員70名、大学側から佐藤一郎理事長・松重和美学長はじめ関係者17名出席のもと、第2回評議員会を開催しました。中川会長の挨拶の後、松重学長が挨拶を述べ、議事に入りました。

議事では、中川会長進行のもと、出越学生支援課長より「父母会の活動状況や大学の支援事業について」説明を述べました。無事議事は終了し、続いて松重学長より「最近の四国大学について」、小笠学生支援担当部長より「より充実したキャンパスライフに向けて」、榎本就職キャリア支援部長より「これからの就職状況について」説明を行いました。

また、当日は恒例の芳藍祭期間中でもあり、出席された保護者の皆様方も学生の屋内展示・模擬店・演技発表を観覧されました。



第56回 芳 藍 祭

藍 am a perfect human ～2016年の扉を開こう～



秋の深まりとともに、キャンパスが最もにぎわう行事である、第56回四国大学芳藍祭が11月10日(木)の前夜祭、企画イベント(学祭 de おどってみた・カラオケ大会)予選にはじまり、11日(金)から13日(日)の模擬店、演技発表、企画イベント本選、14日(月)の表彰式、閉会式の日程で各部門に分かれて開催されました。

学生が、この3日間のために半年以上も前から準備や練習に取り組んできた成果を発揮し、熱の入った演技や展示で大学祭を盛り上げました。

また、12日(土)には、体育館で「C & K」のライブコンサートが開催され、多くの方に遠方よりご来場いただき、盛況の公演となりました。今回の芳藍祭での各表彰・奨励賞の一覧は次項にて紹介させていただきます。

最後に、芳藍祭の開催、運営にご協力いただきました企業、団体の皆様ならびに関係者の皆様に深く感謝いたします。また、保護者の方をはじめ、学外の来賓の方や高校生の皆さん、また多数の地域の方々も多数ご来場いただき、ありがとうございました。



委員長あいさつ

第56回 芳藍祭運営委員長

坂 東 葵

皆様、今年の第56回芳藍祭はいかがでしたか？ 今年は前夜祭を含めた4日間、雨が降ることなく芳藍祭を開催することができました。ただ、運営委員としてはここ数年人数不足のため芳藍祭当日はこの人数で運営していけるのか不安なところがありましたが、心優しい方々の支えのおかげで芳藍祭を円滑に運営することができました。ご協力

していただいた皆さん、ありがとうございました。

先程述べましたように、雨の心配が全くなかったので演技発表や学祭 de 踊ってみた、カラオケ大会などの企画イベントを全て野外ステージで行うことができました。出演者の方だけでなく、観客の方も大いに楽しんでいただけたのではないのでしょうか。その他にも模擬店や屋内発表、コンサートなどでみなさんそれぞれの楽しい思い出ができていればいいと思います。

最後になりましたが芳藍祭を開催するにあたりご指導いただきました諸先生方をはじめ、各学科・クラブ・同好会の関係者の皆様方、芳藍祭を築き、また今まで支えてくださった先輩方、そして地域の皆様に厚く御礼申し上げます。



… 第56回芳藍祭表彰一覧 …

第56回芳藍祭

テーマ・サブテーマ考案

生活科学部 児童学科 2年
齋 藤 遥

第56回芳藍祭

表紙・ポスターデザイン考案

生活科学部 生活科学科 3年
村 田 和佳子



… 第56回芳藍祭奨励賞一覧 …

部門	賞	団体名	内容
総合	同窓会長賞	三大踊り	阿波踊り・エイサー・よさこい踊り
展示発表	最優秀賞	手話・点字クラブ	福祉の展示、手話講座・ゲーム
	優秀賞	管理栄養士養成課程3年	食に関する展示
	努力賞	人間健康科食物栄養専攻2年	卒業実験パネル展示
	感動賞	生活科学科4年	藍染め衣装、その他製作衣装展示
	創作賞	看護学科2年	聴、かん機動、上プロジェクトイベント等
演技発表	最優秀賞	エアロビック・チアダンスクラブ	エアロビック・チアダンス
	優秀賞	音楽科1・2年	演奏
	努力賞	ジャグリングクラブ	ジャグリング
	感動賞	生活科学科4年	藍染めファッションショー
	創作賞	書道クラブ	書道パフォーマンス
模擬店発表	ハッスル賞	沖縄県人会	沖縄料理
		ワンダーフォーゲルクラブ	ポテコ
		女子バレーボールクラブ	うどん

展示発表部門 最優秀賞

手話・点字クラブ

児童2年 多田 朱里

今年も去年と同様に、福祉の展示や点字を体験することができるコーナーを設けたり、手話を使った講座やゲームを実施したりし、来て下さった方に楽しんでいただくことができました。また、今年の6月に徳島で開催された全国ろうあ者大会の様子や体験をまとめたものも展示させていただきました。

最優秀賞という貴重な賞をいただくことができ、とても嬉しく思います。来年も頑張っていきたいと思えます。ありがとうございました。



総合部門 同窓会長賞 三大踊り

阿波踊りクラブ

経情3年 勝浦さとみ

この度はこのような賞を頂き大変嬉しく思います。夏の阿波踊りが終わってから3ヶ月間、芳藍祭のために連員みんなで練習を頑張ってきました。大変なことも多かったですが、今年の三大踊りを成功させられたのは連員を始め、三大踊りのメンバーみんなが成功させようと頑張ったからこの賞を頂けたのだと思います。

本当にありがとうございました。



沖縄県人会

看護3年 川満 美鶴

総合部門同窓会長賞という名誉な賞を頂き、誠に嬉しく思います。運営委員をはじめ、たくさんの方に応援やサポートを頂き、三大踊り各々の個性や魅力を最大限に発揮する事ができ、このような素晴らしい賞を頂けたと思います。

今後とも皆さんの人々に感動と興奮を届け、楽しめる演技が出来るように頑張ります。



よさこい踊りクラブ

看護2年 小笠原美也

この度はこのような名誉な賞を頂き、本当に嬉しく思います。今年も少ないに人数からのスタートでしたが、忙しい中でも日々の練習に励み、本番では部員一人一人が力を発揮することができたと思います。

次からも人数は少なくなりますが、これからも応援してください。感謝の気持ち、そして笑顔忘れずに踊っていきます。



演技発表部門 最優秀賞

エアロビックチアダンスクラブ

児童3年 木内はづき

この度は素晴らしい賞を頂きありがとうございました。練習では、全員が揃って踊った回数が少なく、演技の振り付けもギリギリになって決まったのでとても不安でしたが、ご指導して下さった先生方や先輩・後輩の支えもあり、乗り越えることができました。芳藍祭本番では、部員8人という少人数ながらも笑顔で元気よくパワフルに踊りきれたと思います。この8人で踊ることができて本当に良かったです。これからも私達らしい演技ができるように頑張ります。



学園 de 踊ってみた

優勝 うおーりー is Bad 経情3年 長野 晋也
 今回学祭で踊ってみたに優勝できて、本当に最高の思い出になりました。メンバーの中の2人は3回目の出場でした。今回は最後の出場となる2人のためにも優勝で終われたのは嬉しかったです。メンバー全員がダンスは素人だったので、とにかく動きを覚えるのに必死でした。メンバー全員が笑顔で終わることができて良かったです。



カラオケ大会

優勝 Team ホームレスバンド 管栄3年 田中 志歩
 大学生活の中で何かみんなで、楽しい思い出を作りたいと思い、出場しました。ダンボールを使って、楽器を制作したり、歌い手とパフォーマンスをする人との掛け合いを考えたりしながら、みんなで練習しました。みんなで女を捨てる勢いで頑張った結果、優勝することができて良かったです。大学生活でとても良い経験になりました。応援して下さい皆さん、ありがとうございました。



展示発表部門

優秀賞 管理栄養士養成課程3年



演技発表部門

優秀賞 音楽科1・2年



努力賞 食物栄養専攻2年



努力賞 ジャグリングクラブ



感動賞 生活科学科4年



感動賞 生活科学科4年



創作賞 看護学科2年



創作賞 書道クラブ



模擬店発表 ハッスル賞

沖縄県人会 沖縄料理



ワンダーフォーゲルクラブ ぽてこ



女子バレーボールクラブ うどん



スポーツ分野 各クラブの活躍

● 陸上競技クラブ ●

第17回アジアジュニア陸上競技選手権大会

幸長慎一選手（生活1年）男子砲丸投 U20 日本新で制覇

平成28年6月3～7日の4日間に渡り、ベトナム・ホーチミンで開催された、第17回アジアジュニア陸上競技選手権大会にて、本学の陸上競技クラブに所属している幸長慎一選手（生活1年）が、男子円盤投・砲丸投に出場しました。

6月4日に行われた男子砲丸投では、18m41cmのジュニア日本新記録で見事優勝し、翌日行われた男子円盤投でも54m79cmで3位入賞しました。

また、7月19～24日の6日間に渡り、ポーランド・ビドゴシチで開催された第16回U20世界陸上選手権大会の男子砲丸投で、世界の強豪を相手に58m50cmの自己新記録で同大会円盤投日本代表初の8位入賞を果たしました。その他の大会（下表）でも軒並み好成績を収めました。

その他にも陸上競技クラブは、山口県陸上競技選手権大会・女子ハンマー投で波多彩希選手（国際1年）が優勝、中四国私立大学対校選手権大会・女子100mで近藤真由選手（児童1年）が優勝、中四国学生陸上競技選手権大会・女子ハンマー投で村尾茉優選手（生活3年）が3位等の好成績を収めました。今後、益々の活躍が期待されます。



幸長慎一選手



村尾茉優選手

大会名	開催日	種目	結果
第38回徳島陸上競技カーニバル	4/9～10	男子円盤投 男子砲丸投	優勝
第87回徳島県陸上競技選手権大会	5/4～5	男子円盤投 男子砲丸投	優勝
第100回日本陸上競技選手権大会	6/24～26	男子円盤投	5位
天皇賜盃第85回日本学生陸上競技対校選手権大会	9/2～4	男子円盤投 男子砲丸投	4位
第71回国民体育大会2016 希望郷いわて国体陸上競技	10/7～11	成年男子円盤投	8位
第32回日本ジュニア陸上競技選手権大会	10/21～23	男子円盤投 男子砲丸投	優勝 優勝 (大会新・U20 日本新記録) 大会最優秀選手 に選出

● ライフル射撃クラブ ●

第63回秋季全関西学生ライフル射撃選手権大会

日浦 典之選手（経情2年）が10mエアライフル 立射60発競技で2位

平成28年9月16～18日に、大阪府能勢町で開催された第63回秋季全関西学生ライフル射撃選手権大会で日浦典之選手（経情2年）が10mS60Mにて2位を獲得しました。同じく同種目で筒井順也選手（経情1年）も4位に入賞しました。日浦選手は昨年度も全関西の大会で入賞を果たしており、今後更なる活躍が期待されます。

● 女子サッカークラブ ●

第25回全日本大学女子サッカー選手権大会

四国大学イーグレッツが全国大会で初勝利



平成27年4月に創部しました女子サッカークラブ（四国大学イーグレッツ）が、全日本大学女子サッカー選手権大会（インカレ）出場を2年連続で成し遂げました。全国大会では1回戦3－0で札幌大学に勝利し、記念すべき全国大会初勝利を飾りました。2回戦では強豪の武蔵丘短期大学相手に健闘するも残念ながら0－1敗退しましたが、この全国大会での経験を活かし、来季も益々の躍進が期待されます。今年度の成績は下表の通りです。

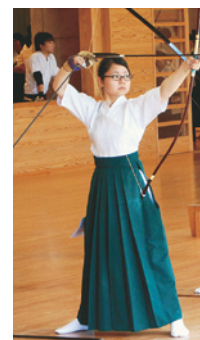
大会名	開催日	戦績	結果
第27回徳島県女子サッカーリーグ(1部)	5/1～12/24	6勝1敗	準優勝
第67回四国地区大学総合体育大会	7/9～10	2勝	優勝
第38回皇后杯全日本女子サッカー選手権 徳島県大会	7/24～8/7	決勝 1-3 VS 鳴門渦潮高校	準優勝
第25回全日本大学女子サッカー選手権大会 四国大会	9/19～10/31	2勝1敗	四国2位 全国大会へ
第25回全日本大学女子サッカー選手権大会	12/24 12/26	1回戦 3-0 VS 札幌大学 2回戦 0-1 VS 武蔵丘短期大学	ベスト16 全国大会 初勝利

● 弓道クラブ ●

第62回中四国学生弓道選手権大会

高橋友紀選手（幼教1年）が最高の中者賞を受賞

平成28年10月21～23日に、香川県善通寺市で開催された第62回中四国学生弓道選手権大会で、本学弓道クラブが女子団体が準優勝し、来年度開催される全国大学弓道選抜大会（東京・明治神宮弓道場）に四国代表として選出されました。また、本学は射道優秀校にも選出されました。個人では、高橋友紀選手（幼教1年）が最高の中者賞、田中雅人選手（経情1年）が優秀射士賞を獲得しました。その他、県内の大会でも好成績を収めており今後の活躍が期待されます。



高橋友紀選手

第67回四国地区大学総合体育大会 — 参加競技で各クラブ健闘 —

平成28年6月24日～7月10日の期間、週末を中心に高知県内各会場で第67回四国地区大学総合体育大会（四国インカレ）が開催されました。本学で6月23日に結団式が行われ、大会には17競技に335名（昨年より37名増）が参加しました。

団体戦では日頃の練習の成果を発揮し、女子の部でサッカークラブが初優勝、バスケットボールクラブが45年ぶりの優勝。弓道クラブが男女アベックで準優勝に輝きました。

また、個人戦では女子の部で水泳クラブの矢部育実選手（書道2年）が50m・100m平泳ぎにて昨年度に引き続き2種目での連覇を達成。弓道クラブの高橋友紀選手（幼教1年）も連覇を果たしました。その結果、男子総合7位（17大学中）、女子総合4位（15大学中）と男女とも昨年度より1ポイント順位を上げる活躍を見せました。



インカレ結団式



女子バスケットボールクラブ



中央が矢部育実選手（書道2）

第67回四国地区大学総合体育大会成績

（男子・団体）

競技種目	成 績
弓 道	準 優 勝

（女子・団体）

競技種目	成 績
サ ッ カ ー	優 勝（初）
バスケットボール	優 勝（45年振り）
弓 道	準優勝（4年連続）

（男子・個人）

競技種目	成 績
陸 上 競 技	100 m 3 位 向井渉太郎（メディア2年）

（女子・個人）

競技種目	成 績
水 泳	50m平泳ぎ 優勝 矢部 育実（書道2年）
	100m平泳ぎ 優勝 矢部 育実（書道1年）
弓 道	優勝 高橋 友紀（幼教1年）（連覇）
柔 道	3位 中澤 佑華（音楽1年）

総合成績 男子総合7位（16大学）

女子総合4位（17大学）

文化系クラブ・芸術分野での活躍

第64回全日本吹奏楽コンクールで銅賞を受賞

平成28年7月29～31日に鳴門市文化会館で徳島県大会、8月21～22日に香川県民ホールで四国支部会において本学吹奏楽クラブがいずれも部門1位の評価を獲得しました。その結果、四



全日本吹奏楽コンクールでの演奏

国地区代表として10月29日（土）に、金沢歌劇座（石川県）で第64回全日本吹奏楽コンクールに出場し、大学部門で銅賞を受賞しました。

これはクラブ創部以来、また徳島県内で初の大学部門出場となります。出場した学生は非常に有意義な経験をし、これを今後の活動の励みとすることで、更なる活躍が期待されます。

第71回徳島県美術展 デザイン部門で特別賞を受賞・書道部門でも特選を獲得

第71回徳島県美術展（県民文化祭開催委員会、県美術家協会、徳島新聞社主催）のデザイン部門で田中見那実さん（生活2年）の「happiness」が特選の中から1点、各部門で最も優れた作品に贈られる特別賞を受賞しました。

また、書道部門で美馬治さん（書道4年）の「李商隠詩」が特選を獲得しました。

作品はデザイン部門が10月14～19日、書道部門が10月21～26日に、徳島市のあわぎんホールで展示されました。



田中さんの作品

二科展デザイン部門9名が入選を獲得

平成28年8月に行われました第101回二科展デザイン部門で生活科学科デザインコースの学生9名（1年4名、2年1名、3年3名、4年1名）が入選を獲得しました。

当部門は、日本で最も歴史のある公募展で、プロ・アマ同時審査で非常に厳しい中、過去最多の9名が入選を果たしました。

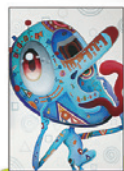
作品展は、8月31日～9月12日まで、東京 六本木・国立新美術館で開催されました。



杉本 早（1年）



山本 真子（3年）



栗飯原 早希（1年）



篠原 愛莉（1年）



田中 純乃（1年）



山本 真子（3年）



田中 見那実（2年）



和泉 早紀（3年）



小川 葉々（3年）



角石 理奈（4年）

「きみのやる気を応援します！」

平成28年度学生プロジェクト支援事業に、学生が主体的に取り組む教育研究、社会・地域貢献に関するプロジェクトとして、17件の応募がありました。書類審査、ヒアリングの結果、過去最多の16件が採択され、6月に認証式を行いました。前期にて終了した短期プロジェクト『こまった訓 in 四国大学 2016』は芳鑑祭期間中にパネル展示による活動報告、その他15件もパネル展示による中間報告を行いました。

各プロジェクトとも当初の計画どおり進捗しており、特に地域活性に貢献しているプロジェクトは、テレビ・新聞等マスコミでとりあげられ注目されています。今後も年度末まで長期プロジェクト15件は活動の続け、平成29年4月18日に本学共通講義棟にてプレゼンテーションによる活動報告会を予定しています。



「学生支援 GP 認証式」



子育て応援パフォーマンスキャラバン隊



四国大学 Magazine Project



届け書道の魅力!! ~かぜまーる×地域活性化~



徳島に行ってみ隊~僕たちが伝える徳島の魅力~

平成28年度 学生支援GP採択プロジェクト一覧

No.	プロジェクト名	グループ
1	四国大学発 フットワークプロジェクト ~みんなのえほん~	日本文学・文学研究科
2	よみがえれ! 地域の文化遺産 ~四国大学発信~	日本文学科
3	届け書道の魅力!! ~かぜまーる×地域活性化~	書道文化学科
4	四国大学 Magazine Project ~しこ大生による、しこ大生のための情報誌をお届けします!~	国際文化学科
5	四国大学発 国際交流サークル ~教室を飛び出せ! 地域に広げる国際交流の輪~	国際文化学科
6	あすたむらんど徳島クリスマスイベント 2016	経営情報学科
7	スタジアム学園祭 2016	経営情報学科
8	徳島に行ってみ隊 ~僕たちが伝える徳島の魅力~	5学科合同 (国際、経情、メディア、児童、管米)
9	四国大学 PR グッズ開発プロジェクト ~しこぼんワールド~	生活科学科
10	動いてみよう! 地域には何が待っている? ~地域貢献 GZ~	四国大学ゴールデンZクラブ
11	子育て応援パフォーマンス キャラバン隊	児童学科
12	こまった訓 in 四国大学 2016	ボランティア支援室
13	児童学科つなげ隊	児童学科
14	「Enjoy the dance」 ~ダンスは人の心と心つなぐ~	児童学科
15	にこにこサポーターによるスマイル大作戦	幼児教育保育科
16	文化祭お助け隊! ~中学校・高等学校でバンド演奏のお手伝いをします~	音楽科

※学生支援 GP とは、四国大学において、学生が自主的に取り組む、教育研究、課外活動及び社会・地域貢献などに関わるプロジェクトを支援し、学生の創造性や自主性を高め、人間的成長を促すことを目的とした支援事業です。

第14回四国大学青春川柳コンクール

平成28年11月12日に2016年度四国大学青春川柳コンクールの表彰式及び入選作品の展覧会が行われました。応募句総数2,363人、応募句総数6,524句の中から、審査の結果、特別賞10句、入選40句、佳作100句の作品が選ばれました。表彰式では、特別賞と入選の50名が表彰され、受賞者はそれぞれの川柳に込めた意味や思いを語っていました。なお、展覧会は11月末まで四国大学書道文化館1階ギャラリーで開催されました。次年度もたくさんのご応募をお待ちしております。



【特別賞】(10句)

2016・四国大学青春川柳大賞

汽車通学じっと見つめる太平洋

谷彩也花 (高知農業高校)

四国大学学長賞

家中に余韻を残し子は離陸

有内澄子 (徳島市)

四国大学理事長賞

仏壇の伯父出陣のまま二十歳

菅貴久代 (愛媛県新居浜市)

四国大学副学長賞

この一票にどれくらいの価値があるのだろう

平井南帆 (徳島県小松島高校)

四国大学文学部長賞

混ぜ過ぎて見つからなかった自分色

須山恵美 (慶應義塾藤沢中等部講師)

金魚すくい私も一緒にすくわれない

山本沙理奈 (愛媛県南宇和高校)

四国大学学生支援担当部長賞

汗なのか涙なのかを知るタオル

紫敷布 (愛知県刈谷市)

伸びすぎた髪切りそろえ前を向く

清水知奈 (徳島県那賀高校)

四国大学図書館長賞

ガラケーを握りしめたるのけもんGO

岩木太郎 (四国大学職員)

甲子園試合見たあとバット振り

七条兼心 (徳島科学技術高校)

キャリアセンターを積極的に活用しよう！

平成29年3月卒業生の就職・採用活動スケジュールは、広報活動開始が3月1日以降、採用選考活動開始6月1日以降、正式な内定日が10月1日以降と決められていましたが、早めに内定を出す企業も数多く見られました。こうした中、就職準備が早く、就職活動の行動量が豊富で、学生時代の経験が充実している学生がいち早く希望企業への内定を得ていたようです。

平成30年3月卒業生の就活スケジュールに変更はありません。キャリアセンターでは、学生が就職活動に早めに取りかかり自ら主体的に活動できるよう支援しています。また、センターは就職活動をしている学生だけでなく、誰でも利用することができます。センターで行っている主な取組を次に紹介しますので、多くの皆さんが積極的に活用することを期待します。

◇キャリア相談・就職相談の実施

仕事選びやキャリアプランをはじめ、就職活動に関するあらゆる相談に、毎年、延べ2400名を超える学生がセンターを訪れています。相談時間は1時間で予約制ですが、何回でも相談を受けることができます。特に、履歴書やエントリーシートの書き方指導・添削、面接練習も行っており、学生が不安なく就職選考に臨めるようサポートしています。

◇就職情報の提供

自分に合った会社探しが就職活動の第一歩です。そのためセンターでは、求人票や就職試験経過報告書をファイリングしており、学生誰でも見ることができます。大学3年生、短大1年生にはジョブハンティングシステム登録説明会を実施し、携帯やパソコンから就職情報を検索できるようにしています。また、面接や筆記試験の対策図書、四季報、教員・公務員採用試験に関する図書、各県の就職に関する配布物などを多数そろえ、貸し出しサービスも行っています。

◇学内企業研究会・就活トライツアーの実施

希望する会社が見つければ、会社説明会や会社訪問などにより、実際に自分の目で確かめることで就職のミスマッチを防ぐことができます。「情報は自分の足で稼げ」という言葉もあります。本学ではその第一段階として、学内企業研究会、就活トライツアーを行っ

ています。学内企業研究会は、体育館に企業100社がブースを構え、学生300人以上が参加する熱気あふれる会となっています。また、就活トライツアーでは、毎年3月1日に大阪で行われる合同企業説明会に学生が多数参加できるよう、大学発の大型バスを手配し、無料で送迎を行っています。

◇就職ガイダンス・セミナー等の実施

就職活動で学生が苦労したこととして、「エントリーシートに記入する自己PRや志望動機等の文章を完成させること」、「自分に合いそうな企業の探し方」、「面接やグループディスカッションなどへの対応」が常に上位に挙げられています。こうしたことから、就職ガイダンスやエントリーシートガイダンス、集団面接対策講座などのほか、Web試験対策講座、自己PR作成講座など少人数制の講座も開設し、きめ細かな指導を行っています。また、教員・公務員をめざす学生には教員・公務員試験対策講座等を実施しています。

●就職選考に臨む学生の皆さんへ

就職活動成功のコツは、企業採用担当者の立場に立って考えれば分かりやすいかもしれません。企業は「会社の利益をあげる戦力になってほしい」と考えているわけですから、「採用して得かどうか」が判断材料となるのは当然です。受験者からすれば「入社させれば、こんなお得なことがありますよ」と企業に伝えればよいのです。そのためには、選考までに会社のことを徹底的に調べ上げ十分理解すること、自分のことを他に分かりやすく説明できること（会社にとってお得なことを見つけること）、つまり「敵を知り己を知る」ことで安心して選考に臨めるのです。就職は人生の一大イベントです。やる気をもって、本気で、根気強く取り組んでください。

私たちキャリアセンター職員は皆さん全員が希望の進路に進めるよう、日々支援を惜しみません。もし、就職で分からないことがあったり、就職活動に行き詰まったり悩んだりしたときは、A館2階のキャリアセンターに足を運んでください。

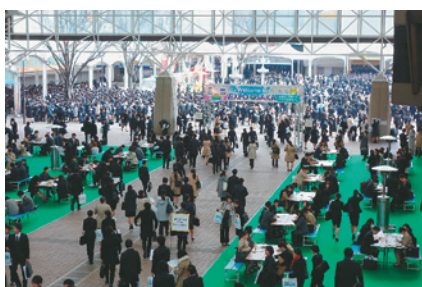
「ガンバレ四国大生！」



就職ガイダンス



学内企業研究会



就活トライツアー（大阪）

◆学生ボランティア活動支援室「とくしまボランティア賞」を受賞◆

平成28年11月29日、徳島県庁において「とくしまボランティア賞」徳島県知事表彰の表彰式が開催され、徳島県知事から本学の学生ボランティア支援室に表彰状と記念品が授与されました。

表彰された理由は次のとおりです。

- ・「大学ボランティアセンターとして、地域社会からのボランティアニーズと学生のボランティア希望ニーズのマッチング及びコーディネートしているところ」
- ・「学生スタッフ自ら防災学習をして、地域住民や小・中学校への防災学習（避難袋の点検活動・避難所づくり体験・防災ロードゲーム等）の指導を継続的に行っているところ」
- ・「東日本大震災被災地での現地ボランティア経験を活かし、地域住民の方々とともに、四国大学での学生主導による避難訓練『こまった訓』を行ったこと」



◆四国大学国際寮完成◆

平成29年2月末に「四国大学国際寮」が完成しました。
この寮では、日本人学生と外国人留学生とが共同生活を通じて相互理解を深め、安心して勉学に励み、お互いに充実した大学生活を送ることができる環境を整えております。

安全・安心・快適な寮環境

- ①全室個室（約12㎡） ②耐震化構造
③門限有り（22時） ④寮務職員による生活サポート

【個室】

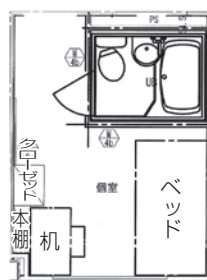
バス、トイレ、机、いす、ベッド、エアコン、本棚、ワードローブ、Wi-Fi 完備 ※寝具は各自持ち込み

【共用スペース】

談話室（キッチン）・洗濯場・ペランダ・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機・乾燥機・テレビ・IH クッキングヒーター等



国際寮周辺 MAP



寮 費 等

入寮費	50,000 円（入寮時のみ）	（年 額）
寮費（1カ月）	32,000 円（共益費込）	384,000 円

※自室の光熱水費は実費負担

※学生食堂（予約制）朝・夕食セット 700 円（税抜）

◆四国大学後援会総会開催◆

11月11日（金）平成28年度後援会総会が、会長をはじめ役員・会員14名、大学側から佐藤理事長他関係者18名の出席のもと開催されました。議事では、平成27年度決算報告、平成28年度予算案、役員改選などが審議され、原案どおり承認されました。次に、大学の現状報告として松重学長から「最近の状況と大学改革の取組み」と題して、新たな交換留学制度や国際寮の建設などグローバル化の進展や地域連携の推進、基盤・専門性を持ち、社会・地域に貢献する学生の育成など様々な取り組みや学生の活躍について報告がありました。会員からは後援会に寄せる活発なご意見を頂き盛会裡に終了しました。



オープン キャンパス 2017

SHIKOKU UNIVERSITY
OPEN CAMPUS 2017

3/18 (SAT) 6/18 (SUN) 7/17 (MON)
8/6 (SUN) 8/26 (SAT) 9/18 (MON)

11:00-16:00 受付10:00/9:55

君の未来 を見よう

文学部 日本文学科・国文学科・国際文化学科

経営情報学部 経営情報学科・経営情報学科（IT・データサイエンス）

生活科学部 生活科学科・生活科学科（食・健康・環境）

看護学部 看護学科

短期大学部 短期大学部（2年制）

① 予約制 11:00-13:10 ② 自由参加 13:10-16:00

③ 参加方法 参加希望日の前日の金曜日までに、はがき・ホームページ・電話にて、氏名・高校名・希望学科をご連絡ください。

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

四国大学 広報課

0120-65-9906（平日9:00-17:30）